



肌質改善で、 キラキラ輝く 笑顔が溢れる街に

栄養を与えるのではなく、ハーブを使って不要物の排出を促します。肌を大きく耕す作業なので、痛みも少しあります。肌自身の基礎体力をアップさせるのが目的で、最近は男性の来店も増えていますよ。

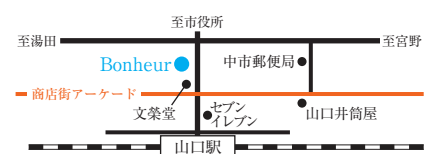


ハーブで肌を再生

幸せの時間を提供したい

店名のBonheur(ボヌール)は、フランス語で“幸せ”という意味です。お客様に幸せな時間・空間を提供したいという思いから、これに決めました。

起業してもうすぐ2年になりますが、振り返るとあっという間でした。今後は、肌を「耕す」作業から、肌を「育てる」作業に移っていけたらと思います。肌本来の力を引き出せば、もっともっと輝くことが出来ます。山口の街にキラキラした素敵な笑顔が増えるよう、これからも頑張っていきます。



※あきないのまち支援補助金とは
中心商店街(山口市商店街連合会に加盟する商店街)の指定区域にある空き店舗に新規出店される方を対象に、店舗改装費等の1/2を補助するものです(限度額有り)。



Bonheur (ボヌール)

代表者: 杉山 裕子
所在地: 山口市道場門前1-3-4

TEL・FAX: 083-928-8667
受付時間: 10:00~16:00(完全予約制)
定休日: 月曜日/第1,3日曜日
事業内容: エステ、理容

興味の対象が、髪から肌へ

私は、小さい頃から髪を触る職業に就きたいと思っていて、高校卒業後は理容学校に通いました。理容は、カットやパーマ・カラーリング以外にも、シェービングやエステなど分野が広く、学んでいくうちに興味が髪から肌へ移っていきました。就職は、最初は理容室でしたが、結婚を機にエステのみを行うお店に勤めました。

理容は回転が命、体力勝負!

主人の実家は、70年以上続く理容室を経営していて、私も出産後からお店を手伝うようになりました。理容は、カット・顔そり・シャンプーとサービスが多い割に単価が低く、回転率が勝負になります。しかし、私自身いつか体力的にも厳しくなると感じていましたし、今以上にお客様に満足いただけるサービスを提供出来る方法はないかと考えていました。

サポートからメインへ

主人をサポートしながら私自身のお客様も増えていくと、自分のお店を持ちたいという気持ちが強くなりました。その後、子供の保育園の目処が付き、あきないのまち支援事業補助金



新町商店街に面した店舗

(※)が利用できることが分かったことで、家族に相談する決心ができました。最初は反対されましたが、家族も私の思いを理解してくれました。事業計画作成や出店場所について商工会議所のサポートを受け、2014年4月に無事開業することができました。

仕事と家庭のメリハリで頑張る!

起業をして変わったことは、時間にメリハリが付けられるようになったことです。お店を持った方



完全予約制で、1日限定3名

が自由という不思議に思えるかもしれませんが、完全予約制にしていることもあり、自分で時間をコントロール出来るようになりました。起業家として仕事をしっかりしたいという思いもありますし、子供が小さいので家族の時間も大切です。家族の笑顔が仕事をするパワーに繋がるので、相乗効果で頑張っていきたいですね。

こだわりの「肌質改善」

お店のこだわりは、「肌質改善」です。エステは、贅沢な癒し、リラックスした時間という印象がありますが、「肌質改善」は、病院に行くほどではないけれど、治したい目的があって訪れる、整体のようなイメージが近いと思います。肌に